

## 7-23 大気汚染常時監視測定結果（平成5年度）

（注-1） 平成元年度から平成5年度の測定結果の推移は、おおむね「環境庁報告」の様式に従ってまとめた。

（注-2） 用途地域の欄は、次の区分に従って記入している。

第1種住居専用地域	}	= 住
第2種住居専用地域		
住居地域		
近隣商業地域	}	= 商
商業地域		
準工業地域		= 準工
工業地域		= 工
風致地区		= 風致
臨港地区		= 臨港
工業専用地域		= 工専
その他		= 未

（注-3） 測定結果における表の備考欄の「○」は、10年間継続して測定を行い、かつ、各年度の測定時間が6,000時間以上の測定局を示している。

（本編中の10年間継続局グラフの測定局を示す。）

（注-4） 測定は、下表に示す方式により実施している。

測 定 項 目	測 定 方 式
窒素酸化物（一酸化窒素、二酸化窒素）	吸 光 光 度 法
オキシダント	吸 光 光 度 法
炭化水素（全炭化水素、非メタン炭化水素）	ガスクロマトグラフ法
浮遊粒子状物質	ベータ線吸収法
二酸化硫黄	溶液導電率法
一酸化炭素	非分散型赤外線吸収法